

生活創造しんぶん Wa' Wa' Wa'

編集・発行

県立姫路生活科学センター内 生活創造応援隊

平成17年5月

播磨ふるさとの料理・伝承講座開催！！

昨年、福崎、姫路農業改良普及センターが県内4つの新幹線停車駅の中でも一番発展性のある姫路で地元の食材を使うことで農業の振興にも役立つよう全国に発信できる名物料理をつくろうと「播磨ふるさと料理」を募集されました。何と262点もの応募があり食への関心の高さを感じさせました。3年計画で「レシピの百選集」をめざし、一年目は33点が認証されました。審査に当たっては「地元の食材への思い入れの感じられる作品」「味」「料理としての完成度」を考慮されたようです。最優秀賞に選ばれた家島の小島明美さんの作品(干ガレ弁当と魚団子のつみれ汁)でわかるように地元の手ごろな食材を使い、誰でもが簡単に作れる調理法で、安心、安全の食べ物となっています。



3月15日には姫路生活科学センターでも「播磨ふるさとの料理」伝承講座が開かれました。家島の小島明美さん、夢前町から福岡朱美さん、村上由美子さんを迎え、日頃、センターを利用するグループが伝承料理を作りながら交流しました。



老若男女、様々なジャンルからの参加者達ですり身を知らない若者もいてにぎやかなこと！「ええっ！おばさん、パソコンしてるの？」「そうよ」「私も教室さがしてるの」「じゃあ、いらっしやいよ」とグループの勧誘まで始まりました。

料理は人と人を結びます。地元農業の振興にも(地産地消)一役買い、いいこと一杯！

この企画に拍手！引き続き地産地消の食材を活かしたお料理を楽しみたいと参加者で生活創造活動グループの立ち上げも計画しました。



ぜひ、ご家庭で、地域で、グループで、伝承の輪・和・環・話・わ～を広げましょう！

おいしいね！楽しいね！みんなでおね！

(小国 冷子)

生活創造しんぶん Wa' Wa' Wa' とは…

しんぶんを通して、人の輪 Wa・平和の和 Wa・円 Wa・話 Wa・環 Wa・縁 Wa…限りない Wa に会いましょう。
新たな Wa を学び、Wa を結んで、ステキな Wa を伝えていきます。

(生活創造応援隊 一同)

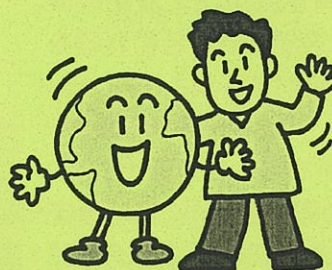
応援隊元気に活躍しま〜す！

古建築そして、人との出会いも大切にしたいものです。奈良に住む親族を足掛かりに、年1〜2回は散策を楽しんでおります。先日浄瑠璃寺を訪ねる機会がありました。住職さん(佐伯快勝さん)の著書をいただきました。巻末にあった住職さんの言葉に感動!『世の中の動きが早すぎるため、心暖まるような話、出会い、出来事などついつい見逃してしまう今日この頃!自分の力不足ゆえに、最早どうしようもない時代に来ている。この裏がどんな形で世の中に現れるか心配である』と、その昔(高度成長時代以前)に、この表現でありました。全く私も同感であります。

立ち止まり、よどみ、じっくりと世の中を見つめたいと考えている私(74歳)です。

よろしくお願いします。

しんぶん創り隊 三木 勝



福崎町の輝いている人、ユニークな活動、がんばっている団体、楽しいイベントなどをお知らせしたいと情報収集しています。人から聞くだけでなく、出来るだけ自分の目で確かめて、体験して、実感した記事を書きたいと努力しているのですがなかなかです。でも「生活創造しんぶんを読んだよ。いい記事でしたね。」と声をかけていただくと嬉しくて元気が出ます。地元のミニディにもお配りしているのですが、先日「配布数を増やして下さい」と連絡がありました。私にとって大きな励みになっています。また、しんぶんの編集会議では「〇〇のお店のお菓子、おいしいよ」「△△のお店は粋な商品がおいてあるよ」「旬の料理を食べに行ったら美味しかったよ」など生活に密着した情報の交換が出来て、とても楽しみにしています。応援隊の有志が講師になり、年2回程のお料理会も貴重な時間となっています。情報の収集と発信という本来の応援隊の活動にプラスアルファされた魅力に引かれ、楽しい時間を過ごさせて頂いています。

どうぞ、よろしくお願い致します。

福崎町 小國 冷子

地球温暖化の原因である温室効果ガス(主に二酸化炭素)を6%削減する「京都議定書」が2月16日に発効しました。しかし、私たちの家庭から排出される二酸化炭素は30%も増加しています。このため、地球温暖化防止活動推進員として「エコライフ」「脱化石社会」をめざし、学習会やイベントなどで地球温暖化問題の重要性や家庭での電気、ガス、ガソリン等の使用量を減らす具体的な省エネルギーについての情報提供・普及啓発に取り組みたいと考えています。

姫路市 溝口 章宏

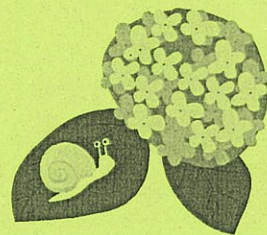
今年で応援隊4年目になります。生活創造しんぶんに新しく愛称が決まり、気分も新たになりました。しんぶん作りでの皆さんとの出会いの中で、私の心のWa'和・輪も大きく広がっています。香寺町としては最後の年となりますので、その方面からの情報発信を考えております。

香寺町 大野 律子

ありふれた毎日から、応援隊に参加して生活創造しんぶんの取材など第3の人生が始まりました。お友達も増えて、楽しみが増えました。姫路生活科学センターでのパソコングループに参加し、講師の先生の根気よい指導で、私には出来ないと思っていたことが次々できるようになり、字を上手く書けなかったコンプレックスが解消されました。毎日が楽しくなりました。ビデオの録り方をお友達に聞き、韓国映画をビデオ録画して夢中になりました。これも皆さんのお陰です。すべてを一気にしようと思わなくてもいい、少しずつ毎日毎日の努力です。

このような機会がなかったら、一生できなかったことだと思います。皆さんとの出会いを大切に、これからも長く続けたいと思います。

福崎町 安達 加世子



平成17年度の「市川町消費者の会」の総会で
今年度は

1. 子どもと共に環境にやさしい暮らしをしよう
2. 生活の安全性や契約問題に取り組もう

以上のテーマが決まりました。

生活の安全性については「**食の安全性**」を考えるということで、「**有機農業の世界**」のテーマで牛尾武博氏を迎え、無農薬、有機野菜、遺伝子組換え、食品添加物、等についての学習をしました。

市川町では子どもたちが新たな環境活動を展開するため「**子ども環境フォーラム**」を年1回開催しています。昨年度は2月に、町内の子どもたちがお互いに交流し、日ごろの環境を考える研究事例を発表することで、身近な環境について認識や理解を深めました。6月の環境月間には、町内の各小学校を回り廃油を利用した石鹸作りを子どもたちに指導、8月には「**親子環境教室**」を行い、環境への関心を抱いてもらいました。これからも賢い消費者として一歩でも前進して行きたいと思っています。

市川町 堀越 真弓

今年のモットーは

“もったいない”

この言葉と共にもったいないを探しながら暮らしていきたいと思っています。よりよい情報を求めています。

夢前町 遠周 加壽恵

昨年から応援隊に参加しています。去年は姫路市の観光レンタサイクルについて記事を書きました。ほんの短い文でしたが、いざ書くとすると図書館で何冊かの自転車に関する本を読み、いろいろ勉強になりました。

レンタサイクル(有料のところがほとんどですが)の利用できる町がけっこうあるということ、自転車を使った散歩の事をポタリングということ、そして自転車には思ったよりたくさん種類があることなど…知らないことばかりでした。

今年は何に出会えるかな?…楽しみにしています。

姫路市 岡本 奈津子



応援隊元気に活躍しま〜す！

私は環境問題に大変関心があります。特に電気(関西電力)水道(水道局)ガス(大阪ガス)についてです。それとゴミ問題に対して、10月から姫路市内全域で開始されるプラスチック製容器と紙類の分別収集に合わせ、指定袋制が導入されるのは、ゴミの減量化が目的ですが、従来使用されているゴミ袋などで不法投棄される懸念も考えられます。

姫路市では2010年稼働目標で新美化センターも建設予定との事ですので、皆様と共にこれらを見守って行きたいと思います。よろしくお願いします。

姫路市 木南 裕司

主人の転勤に伴い、その間、食生活改良普及員、老人ホームボランティア、長野オリンピックボランティア等を経験しました。

地元に戻り、浦島太郎のような思いをすることも多々ありながら、興味は高齢者福祉・環境問題・最近の食生活 etc と尽きません。身近なことから疑問解消に挑戦したいと思います。

姫路市 大江 督子

私の住む夢前町も明年3月姫路市と合併します。風光明媚な自然に囲まれた暮らしよい所です。日頃から夢前町に生まれ育ったことに誇りを持って活動しております。

私は

“ふるさと夢前の理想郷の建設を目指して”

を合言葉に頑張っております。

今年度の活動目標としては、皆さんに感動を与えるような記事を取材し、発信したいと頑張っていく決意をしております。

よろしくお願いします。

夢前町 高坂 二郎



昨年は環境問題・消費問題等に加えて、地産地消を掲げた食問題に取り組み、楽しい話題、ニュースに接しました。所属している姫路消費生活研究会でも、エコ問題・個人情報・最近の消費者問題・姫路市内で生産される軟弱野菜について等課題を山積みして会員一同頑張っております。

応援隊の仲間と本年も楽しく、有意義に何事にもチャレンジ精神を忘れずにとっております。どうぞよろしくお願い致します。

姫路市 小林 美波子



姫路の隠れた名所・施設等、探訪しても皆さまにも知って頂きたいと思います。姫路城北に位置する城郭センター内城内図書館もかなりの蔵書があるとのこと…。時間が許せば足を運び、ご紹介したいですね。

姫路市 松浦 道子

永い間、仕事一途にすごしてきました。退職しましてからは娯楽も少し楽しみ・・・また香寺町消費者の会や地域のいろいろな会に入り、消費生活、環境、福祉、健康問題等に関心を持ち、人の輪を大切に自分の感性の正しさを確かめています。「生活創造しんぶんWaWaWa」にいろいろな情報を集めて、応援隊の先輩と楽しく活動を伝えていければと思っています。

香寺町 松尾 秋子

得意な事はあまりないのですが、興味、関心は何事にも多くあります。毎日の生活の中でも知らない事が多く、食生活、消費生活、環境問題等を神崎町消費生活研究会の活動の中で学習しております。自分たちの住んでいる地域の情報をもっともっと知らなければいけないなあ〜と痛感しました。自分が学習した事をどうしたら活かせるか？発信できるか？が今年の大きな課題です。

神崎町 竹國 とみ子



夢前町の北部に住む私の地域はどんどん高齢化が進み、姫路市との合併によりますます過疎化していくのだろうと考えられます。最近、自治会内にあったたまり場的な、そして情報の交換が出来る場所であった八百屋さんがなくなってしまいました。自分一人で買い物をしたり、外出する事が出来なくなった高齢者や壮年の人、自動車を運転できない人も多い地域で私に何が出来るのか？閉じこもりがちにならず、寝たきり防止の為に茶を飲みながらゲームや軽度の体操をしたり楽しく語り合い大きな声を出し、歌をうたったりする「**たまり場**」づくりを定着させたい。地域内でボランティアをしながら将来の自分の**居場所作り**を！！と考えています。

みんなが楽しく集えるそんな時間と場所作りを進めて行くことが私の目標であり願望です

夢前町 布田 清美

昨年の4月より生活創造応援隊の一員に委嘱され、各地に取材に行き、情報収集をした記事は生活創造しんぶんに、「**応援隊員の抱負**」「**農村芸能の伝承**」「**夢前トン**」「**生活創造習慣の中の防災意識**」と4回掲載されました。2年目の情報発信のテーマは「**環境問題**」に取り組みたいと思います。日常生活の中で、環境と言うテーマは範囲が広く奥が深い、今年の1年は「**生活環境**」に絞り考えていきたいと思います。

先ず……**子供達の生活環境**……を考えてみました。

私たちが子どものころには毎日裸足で泥だらけになりながら友達と夢中で遊んでいましたが、最近ではあまり見かけませんね。毎日の友達との遊びの中で、子どもなりに自分の環境を知り、学校と家庭の中からの情報を頼りに、こころと体で「**何かを体験**」し、成長していたようです。

そして自然に「**個性・人格の芽**」が言葉の端々に表れ、身振りの中に形成されていきます。何かに迷った時「お母さんなら、お父さんなら、こんな時どう考えるだろう？」「お袋なら、親父なら、どう対処するんだろう？！」と考えることもあるでしょう。同じ目線で考えてあげることは容易ではないですが、子ども達に心を開き、一緒に悩みを解決し、また、子どもの友人達が気兼ねなく出入り出来る家庭作り、環境作りに挑戦して行きたいと努力中です。

孫達の将来へ向けて、今私たちが出来る事を……。

姫路市 遠入宏昭



姫路から大河内に嫁いで 27 年！自然の素晴らしい中で暮らしてきました。毎日の生活はあわただしくそのような中で**大河内消費者協会**から応援隊に参加することになりました。引き受けたからには前向きな姿勢で取り組み、このような機会を通して町内の素晴らしい自然や、自然を守るための消費者協会の活動や地域の行事を紹介していけたらと思っています。よろしくお願いします。

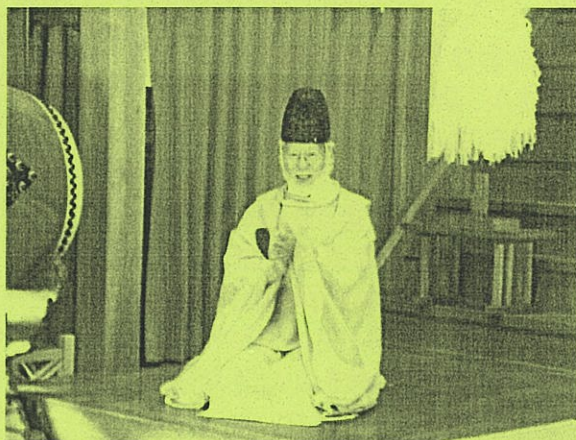
大河内町 田中 和美

“神様のお下がり” 楽しく、美味しく、有りがたく頂きました！

応援隊の編集会議の中で、今年度は「中播磨地域の旬の美味しいものをみんなで楽しもう」と提案がありました。

まずは旬の時季にと、姫路の北西、太市にある緑に囲まれた「破盤神社」に行きました。

2礼 2拍手 1礼の形式でお参り、正式参拝なので装束を整えた宮司により祓をして頂きました。当神社の請れ、歴史を拝聴し、社務所にて「お下がり膳」を頂く。



作務衣に着替えられた宮司が、神様にお供えされた品と地元の農産物を使って手作り料理を振舞って下さるのである。竹の食器も手作りとの事、それぞれ器に盛られたお料理の何と見事な事！

化学調味料を使わない本物のお味！薄味が素材を生かし素直な個性を主張している様。どの品も色よく、形よく芸術品の様。工夫を凝らし、丹誠込めて作って下さった程が分かり、この場に導かれた事に感謝です。

応援隊



～ ミルクもちを作ってみませんか ～

《材料》(1人分)

かたくり粉	10g
砂糖	10g
牛乳	60cc
抹茶	少々(なくてもOK)
きな粉	6g～10g

《作り方》

1. かたくり粉と砂糖をボールに入れて混ぜる。
2. ①の中に牛乳を少しずつ入れる。
3. 火にかけて木杓子で混ぜ、透明になったら弱火で焦がさないように ねとつとなると出来上がり。
4. お皿にきな粉を広げて、その上に出来上がりをスプーンですくいおとして、だんごにして下さい。

10分でOK！簡単に出来て、

お年寄りから子どもまで

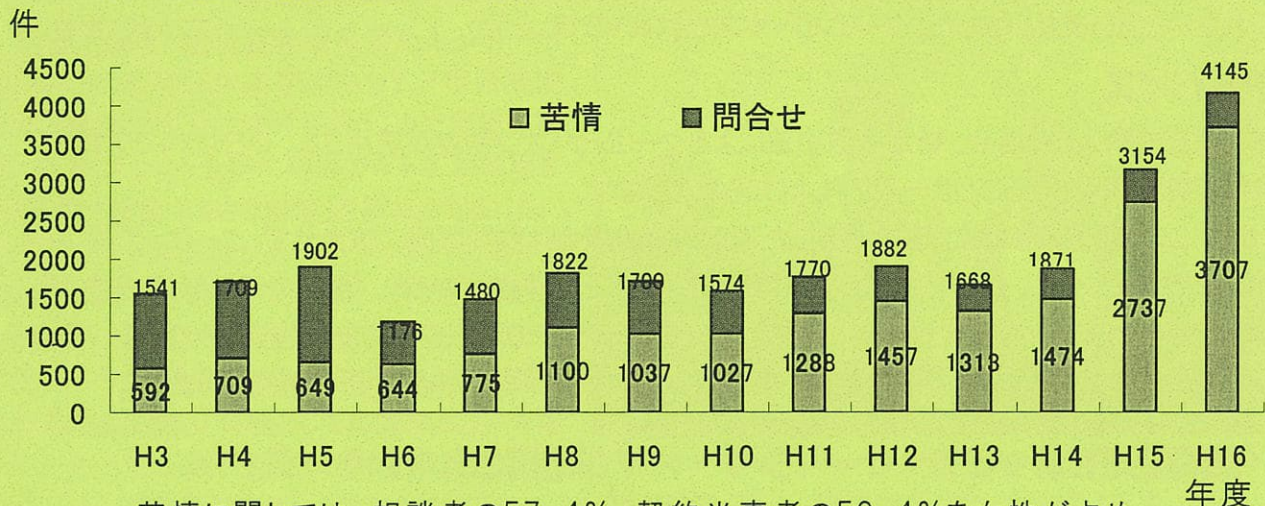
たいへん喜ばれますよ。

大河内町 田中 和美



一 平成16年度消費生活相談結果 一

平成16年度の姫路生活科学センターの相談受付件数は、4,145件。その内訳は、苦情件数3,707件(89%)、問合せ438件(11%)となっており、昨年度に比べて受付件数は、991件(131%)、苦情件数では970件(135%)の増加となっている。



苦情に関しては、相談者の57.4%、契約当事者の50.4%を女性が占め、特に30～40代の女性からの相談件数が昨年度より3倍近い増加となっている。これは、30～40才代の女性への葉書による架空請求トラブルが急増したためである。

～ 平成17年度 ～西播磨消費者大会

「振り込め詐欺」、「ヤミ金トラブル」、「悪質訪問被害」、「食品の偽装表示」等々、様々な問題がごく身近で発生しています。高度情報化や国際化などの社会背景もあり、内容はますます複雑多様化しています。

これらの被害の防止や救済策として「消費者契約法」「特定商取引法」など、次々に消費者法が制定・改正されますが、被害は相変わらずあとを絶たないのが現状です。「消費者の自立」や「消費者主権」が強く求められているなか、真に安全で安心な生活環境をつくるために、消費者が法をくらしにどのように生かし、取り組み、活動していくかを考えます。

日 時 平成17年5月30日(月) 14:00～16:00

内 容 「これからの消費者の役割

～法をくらしに活かす」

講 師 九州大学大学院法学研究院教授

清 水 巖 氏

場 所 姫路生活科学センター 2階 集会室

一お問 合 せ 先一 県立姫路生活科学センター

～ご注意ください～

クーリング・オフできない物干し台（巡回販売）

「物干し竿二本千円」とアナウンスしながら町内を回っていたので、物干し台が欲しいと呼び止めた。

「ゴーキュパツ」と言うので、てっきり五千九百八十円と思い込み注文しました。

設置後十二万円請求されびっくり。一台が五万九千八百円だったのです。勘違いしたと気づきましたが、断れないと思い支払いました。クーリング・オフできないのでしょうか。（六十代：女性）

アドバイス

訪問販売で購入した場合、特定商取引法によるクーリング・オフ制度が適用され、8日以内であれば、無条件で契約解除できることは一般的によく知られています。

しかし、この事例のように拡声器を使用した巡回販売の場合は訪問販売に該当せず、クーリング・オフの規定は適用されません。価格を間違えて認識し注文したことを理由に取り消し（契約の錯誤無効）を主張して業者と交渉することです。代金を支払ってしまうとその価格での取引を認めた（追認）とみなされ、返金交渉はなかなか大変です。相手を特定する書類（領収書など）がない場合は更に困難となります。

「訪問販売であっても クーリング・オフが適用されないケース」

クーリング・オフができないケースは、今回のような巡回販売以外にも次のような場合があります。

- （一）二～三日以上の期間にわたり、商品を消費者が自由に選択できるような展示場形式での販売
- （二）購入者が営業のため結んだ契約
- （三）社内販売など事業者が従業員に対して行う販売
- （四）店舗業者の定期的な巡回訪問での契約
- （五）過去一年の間に取引のあった店舗業者と行った契約
- （六）店舗を持たない業者等との一年間に三回以上の取引
- （七）乗用自動車の取引
- （八）特定商取引法で指定されていない商品。

例えば、味噌や醤油、リンゴなど一般食品の購入（健康食品は除く）

- （九）三千円未満の商品等の現金取引

などです。

その他、健康食品や化粧品など消耗品を全て消費してしまった場合もクーリング・オフできません。

契約する前には、この商品が本当に必要なのか、よく考え、はっきりと断わる勇氣が必要です。

☆ センターでご相談をご利用いただける時間 ☆

利 用 時 間	消 費 生 活 の ご 相 談		9:00～12:00 13:00～16:00
	食の安全・安心のご相談		9:00～12:00 13:00～17:15
休 館 日	土曜・日曜・祝祭日・年末年始		

中播磨地域でがんばっているグループ がんばっている人・いい話を

生活創造しんぶんの紙面でご紹介します。自薦他薦は問いません。
6月10日までに原稿を郵便・FAX・Eメールでお寄せください。

しんぶんについてのお便り・お問い合わせ
姫路市新在家本町1丁目1番22号
県立姫路生活科学センター内 玉田